

### ★コロナ関連学校方向性ニュース

図書カードのネットギフトが今朝学校に届きました。本日より数日間かけて、各ご家庭に教員が家庭訪問させていただき配付いたします。家庭訪問する日には、一旦必ず朝から電話連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。訪問時間は10時から5時までと考えています。そのときに、保健調査票や保健関係の書類・生徒個人カードなども回収させていただきたいと思っておりますので、あわせてよろしくお願いいたします。（突然の申し出ですので、書類の準備が間に合わない場合があると思います。その方は登校再開後のご提出で結構です。可能な方だけ回収させていただきます。）



## ★西中プライド(生徒のみなさんに望むこと)

校長ミッション第5弾

第5弾のミッションを出します。これは自由参加の課題です。

「家庭でできる感染防止対策についてあなたのアイデアを考えてみて下さい。できるだけたくさんアイデアを、箇条書きで答えて下さい」

※(例)外出先から帰ったらまず手洗いうがいを丁寧に行う。

※  
※  
※  
※  
※  
※  
※  
※

解答は、8つにとどまらず※を増やして思いつく限り書いてください。

今回のミッションも、あなた一人で考えるのではなく、家族と相談して考えてみましょう。校長ミッション第5弾に関しては、A4の紙の表面に第5弾と書いて、その下に※を先頭に箇条書きにし、紙の裏に新しい学年・クラス・番号・名前を書いて登校が再開された後に校長室前のボックスまで提出してください。(ミッション1・2に関しては学級担任の先生に提出してください)一枚の紙に兄弟姉妹の連名での提出でも結構です。



## ★アラビアンナイト(千夜一夜物語)

### アラブ首長国連邦(UAE)の病院事情

UAEの病院施設は20年前でも大変充実していました。エジプト人をはじめアラブ人・ヨーロッパ人・インド人などの優秀な医師が、大小のクリニックで働いておられます。

医療機器も日本と変わらず揃っているし、医師も優秀そうです。ただ、一つびっくりしたのは、血液検査をする場面で、オキシドールで消毒するとき、脱脂綿の交換が検査を受ける人4・5人で1回だったことです。今はそんなことはないのかもしれませんが、20年前の私はその事実には衝撃を受けました。そういえば、日本人学校に赴任する前の研修で、外務省の医務官から、「衛生観念は、基本どの国も日本ほど優れていない場合が多いので、小さなクリニックに行くことをお勧めします。なぜなら、大きなクリニックは分業制が進んでいて、たくさんのお客の手を通るので、感染リスクは増える可能性があります」と言われました。その言葉の意味をその時に理解しました。

あるとき、レストランに行き、家族で食事をとりました。ところがそのあと、妻のお腹の調子が悪くなり、病院に行くことになりました。お医者さんから、食中毒だと言われ、入院することとなりました。初めての海外での入院に、私も妻も緊張したのですが、治療を受けて、症状も無事改善してきました。夜になって食事の時間、病院食はどんなのだろうと思っていたら、看護師さんがメニュー表をもって来ました。病院食はなく、近くのレストランから出前を取るといのです。しかもそのレストランは、前日家族で食事をしたのと同じレストランでした。私は、「食事はこちらで用意するから」と断ると、看護師さんは笑顔で「了解」と言って下がっていきました。

このように、多少危なっかしい面はあるものの、まあ治療の腕は確かで、たいいの病気や怪我はよくなりました。

会計のとき、よく、「〇〇ディルハム(通貨単位当時1DH=30円)で良いか？」と言われました。「〇〇DHで良いか」ということは、「いやだと言えば割引してくれるのかも」と思ったものでした。エジプト人の友人に聞くと、やはりそういうことだそうです。「支払いの苦しい貧しい人からは多くをとらない」という考えだそうです。ここにもアラブの優しさを感じました。



